事業者名

株式会社 雲仙建設

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

満足のいく高品質インフラを提供できる技術を磨き、環境負荷低減への意識を怠らず活動し、法令に 適った誠実な技術により適正な報酬を社会から得ることで全社員の安全と健康を守り、家族を守ること を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

「つりついに対する主流はいべいはいべいはい			
三側面 (分野に🗹)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
☑ 環境☑ 社会☑ 経済	・ISO9001(品質)の運用 ・ISO14001(環境)の運用 ・ISO45001(労働安全)の運用	不適合0件での維持・更新率100%	
☑ 環境☑ 社会□ 経済	・社会貢献活動(ボランティア)の実施	活動回数 3回/年以上 活動達成率100%	
☑ 環境☑ 社会□ 経済	・頻発する自然災害等への早期対応	社内体制の確立と災害協定の締結 (熊本県・熊本市・国交省等)の継続 災害協定締結率100%	

^{・「}SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の

<パートナーシップ>

公共工事を中心とする弊社は、地域住民の方々、発注者様、協力業者様及び弊社全従業員とのコミュニケーションを大切にし、創意・工夫を凝らした品質の高い公共インフラを効率的で安全に提供することに よって、地域社会及び関係者すべての方々に喜ばれる企業を目指す。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDCsに関する重占的か取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

<u> </u>	_ 関する里点旳な収組み及び指標に係るこれまでの進捗状况>		
三側面 (分野に[イ])	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標	
☑ 環境☑ 社会☑ 経済	・ISO9001(品質)の運用 ・ISO14001(環境)の運用 ・ISO45001(労働安全)の運用	令和3年度以降も引き続き左記 について維持・更新を続け、全社 員での推進・改善を図る。	
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績	
	・ISO9001(品質)の運用=現在継続運用中 ・ISO14001(環境)の運用=同上 ・ISO45001(労働安全)の運用=同上	2022年度 維持 2023年度 更新 2024年度 維持 達成率=100%	
三側面 (分野に「イ)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標	
☑ 環境☑ 社会□ 経済	・社会貢献活動(ボランティア)の実施	活動回数 3回/年以上。	
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績	
	・単独でマイリバーサポートを年3回実施し、更に建設業協会主 催のボランティアへの参加も実施した。	2022年 3回 2023年 3回 2024年 3回 達成率=100%	
三側面 (分野に「イ)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標	
✓ 環境✓ 社会✓ 経済	・頻発する自然災害等への早期対応	社内体制の確立と災害協定の締結(熊本県・熊本市・国交省等)の 継続。	
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績	
	2022年度(台風通過後巡視点検)、2023年度(洪水時巡視点検)に早急な対応を行った。	2022年度 3機関 2023年度 3機関 2024年度 3機関 協定締結率=100%	

[[]側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な

分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。 分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、<mark>現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)</mark>更新時には実績を報告する必要がありま

取組み」と「指標」をそ<mark>のまま転記してください。</mark> ・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。<mark>指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。</mark> ・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する<mark>実績を数値を用いて記載してください</mark>。